

2010年8月23日

社会保障審議会介護保険部会

日本労働組合総連合会（連合）
生活福祉局次長 吉田 昌哉

家族等介護者支援のあり方について

介護保険部会において、「家族介護者への支援の在り方」に焦点をあてたことを評価します。この問題については本日の議論だけにとどめず、今後さらに議論を深め、ニーズに即した必要な対応を計画的に進める必要があると考えます。

1. 家族等介護問題への対応における基本的考え方
 - 要介護者はもとより、介護者の両当事者がともに尊重されなければならないこと
 - 介護者に情報提供や必要な支援と無理なく介護を続ける環境が整備されること
 - 介護者の社会参加（就労など）が保障されること
2. 今後の検討のすすめ方
 - 家族等介護者の実態及び必要な支援サービス(ニーズ)について明らかにするための社会調査を実施する。
 - その上で、家族等介護者支援のあり方について議論する受け皿を早急に用意し、当事者を含めた検討及び計画的な対策づくりを行う。

以上